

## 「新年度への準備を通して 支援担当者に求められる資質を考える」

～ 事務職としてのコーディネーターの立場から～



京都産業大学  
ボランティア活動室  
黒 崎 久 生

1

## 始めに（用語の確認）

### 1. 障害学生修学支援コーディネーター

障害学生の就学に係る支援を行う業務に携わっている方。

（＝ 支援担当者）

### 2. 事務職としてのコーディネーター

専任事務職員として採用され、人事異動により障がい学生支援業務に携わっている方。

### 3. 求められる資質

「資質」の本来の意味・・・生まれつきの性質や才能

ここでは・・・

「求められる資質」とは、

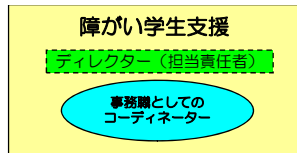
求められる「心構え」や「能力」を確認し、現状とのギャップを埋めるための「指標」とするもの と解釈する。

2

## 障がい学生支援の仕事と担当

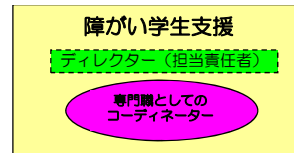
### ① 事務職コーディネーターのみ配置

事務職として採用された方が中心となって障がい学生支援業務を行うタイプ



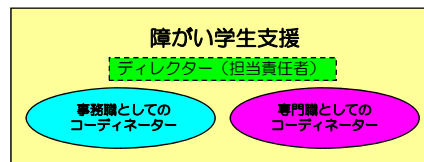
### ② 専門職コーディネーターのみ配置

専門職として採用された方が中心となって障がい学生支援業務を行うタイプ



### ③ 事務職コーディネーターと専門職コーディネーターを配置

事務職として採用された方と専門職として採用された方が、互いに補完しあって障がい学生支援業務を行うタイプ



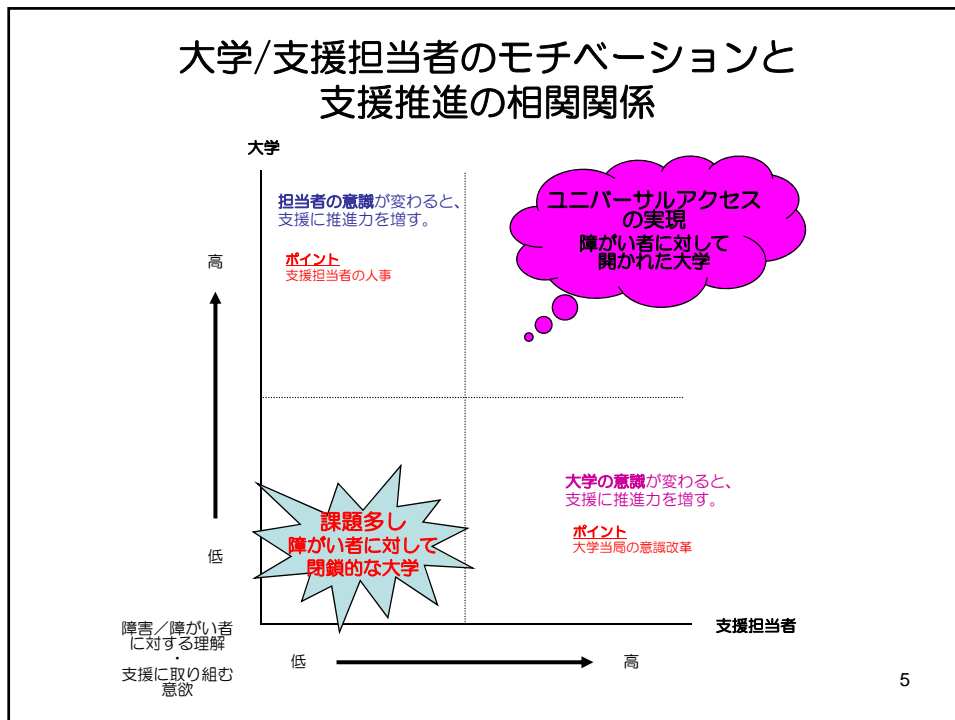
3

## 自己診断

- あなたの大学の支援体制は？
  - ① 事務職コーディネーターのみ配置
  - ② 専門職コーディネーターのみ配置
  - ③ 事務職コーディネーターと専門職コーディネーターを配置
- あなたの大学の支援スタンスは？
  - ① 推進否定タイプ  
できることなら受け入れたくない。受け入れたことがわかって、何もしない。
  - ② 消極的対応タイプ  
受け入れた責任上対応するが、必要に応じた最小限範囲に限り、それ以上はしない。
  - ③ 積極的推進タイプ  
様々な障害のカベを取り除き、積極的にユニバーサルアクセスの実現を目指す。
- 担当者（あなた）の理解・実行力は？
  - ① 消極的対応タイプ【やらされている】  
障がい者の支援には関心が無い、もしくは、否定的な考えを持つが仕事上やむを得ずやっている。
  - ② 積極的推進タイプ【自分からやる】  
様々な障害を理解（理解しよう）し、積極的に推進（推進しよう）している。

4

## 大学/支援担当者のモチベーションと 支援推進の相関関係



## 新年度業務遂行に際して求められる 事務職コーディネーターとしての資質

### 1. 新年度準備業務

#### (1) ポイント

**障害学生（特に新入生）をドロップアウトさせないような支援**

※ どの学生も同じスタートラインに立たせることが求められるので、  
障害のある学生には入学後すぐにサポートできる体制を用意する。  
そのためには、**新年度開始前（入学前）からの準備**が必要。

#### (2) 支援体制の確立

- ① 支援方法の決定
- ② 支援に伴う課題の発見と問題解決
- ③ 入学式から授業開始までに必要なサポートと調整
- ④ 授業開始後のサポートと、それに伴う調整
- ⑤ サポートポリシーの理解・共有・構築
- ⑥ 予算の獲得
- ⑦ 「障害・障害学生に対する理解」の啓蒙

## 2. 事務職コーディネーターに求められる資質

### (1) 学内ネットワークの形成

- ・「学内教職員の人的ネットワーク」を活用する。  
**キーワード** ⇒ マネジメント・プレゼンテーション能力  
〔交渉力・説得力・提言力・調整力・企画力・運営力〕  
〔理論構築, 資料作成・提示, コミュニケーション, 所属を超えた連携〕

### (2) 業務への心構え

- ・「冷静な頭脳」「暖かい心情」で仕事に臨む。  
**キーワード** ⇒ クールヘッド&ウォームハート
- ・スタッフは「車輪の両輪」「右脳と左脳」の関係で。  
**キーワード** ⇒ 職場のチームワーク

### (3) 自己管理

- ・「健康管理」に留意。  
**キーワード** ⇒ ストレス対応
- ・「モチベーション向上・維持」を心掛ける。  
**キーワード** ⇒ 遣り甲斐

7

## 終わりに（まとめ）

### 1. 事務職コーディネーターには特別なことが要求されるのか？

事務職の方にとって通常事務で必要とされる資質にほぼ変わらない。  
交渉力, コミュニケーション能力等は同じように求められる。  
違うのは、ホンの少し。

…「障害/障害者」「支援」に対する知識と理解が  $\alpha$

「わからない」ことが問題なのではない。「わかろうとしない」ことが問題なのである。

### 2. 業務を進めるためには？

passion (情熱) だけではダメ。mission (任務・使命・活動目的) が必要。  
そのためには…戦略・計画 (strategy) を立て、作戦・戦術 (tactics) を考え、実行に移す。

### 3. 何を理解しておくべきか？

この仕事の「意味 (なぜ必要なのか)」と  
「立ち位置 (どういう立場で学生【障害学生・健常学生 共に分け隔てなく】、  
教職員・組織としての他部署 とどう接していくのか)」  
を理解しておくことが必要。

### 4. この言葉をご存知ですか？

障害は不便ですが、不幸ではありません。                      ヘレン・ケラー

8